

写真設定のしかた

顔写真入りカードを簡単に作ることができます。

手順のながれを最初にご紹介します。（3つの手順があります）

1. デジカメやスキャナーで撮った写真を保存する場所（フォルダー）を用意します。

（例）「moto」というフォルダーを用意しました。

たとえば、右写真を保存します。

2. つぎに、カード用のサイズに補正した写真を保存する場所（フォルダー）を用意します。

別のフォルダーに保存することで、いつでも「元の写真」を使って、編集することができます。



（例）「photo」というフォルダーを用意しました。（重要）
…カードに作成する写真は、この「photo」というフォルダーに保存します。

3. カードのレイアウト上に写真の配置する場所を設定します。

4. おひとりごとのデータに「写真」を登録すれば、完了です。

以下「ポイント」となる操作をご紹介します。

<写真の編集のしかた>

(1) 日頃にお使いの画像編集ソフトをお使いであれば、指定サイズに切り抜きをして、保存してください。

通常、写真のサイズは、「たて 1 横0.8」の比率で使用されます。
(もちろん、お好みのサイズを指定することが可能です)

本例では、「1:0.8」を基本にご紹介をしていきます。

(2) 編集ソフトをおもちでない場合には、「Jtrim」というフリーソフトをおすすめします。

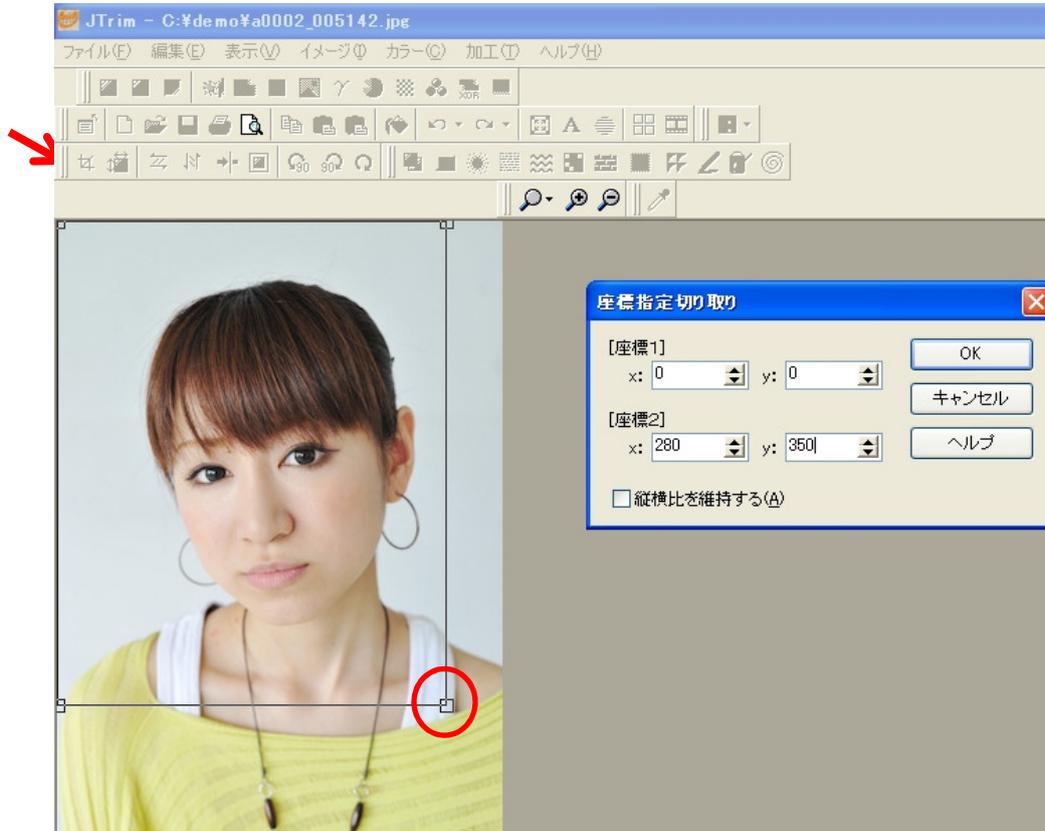
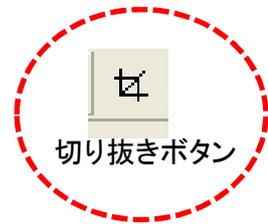
(3) Jtrimでの編集例です。

1) 写真を開きます。



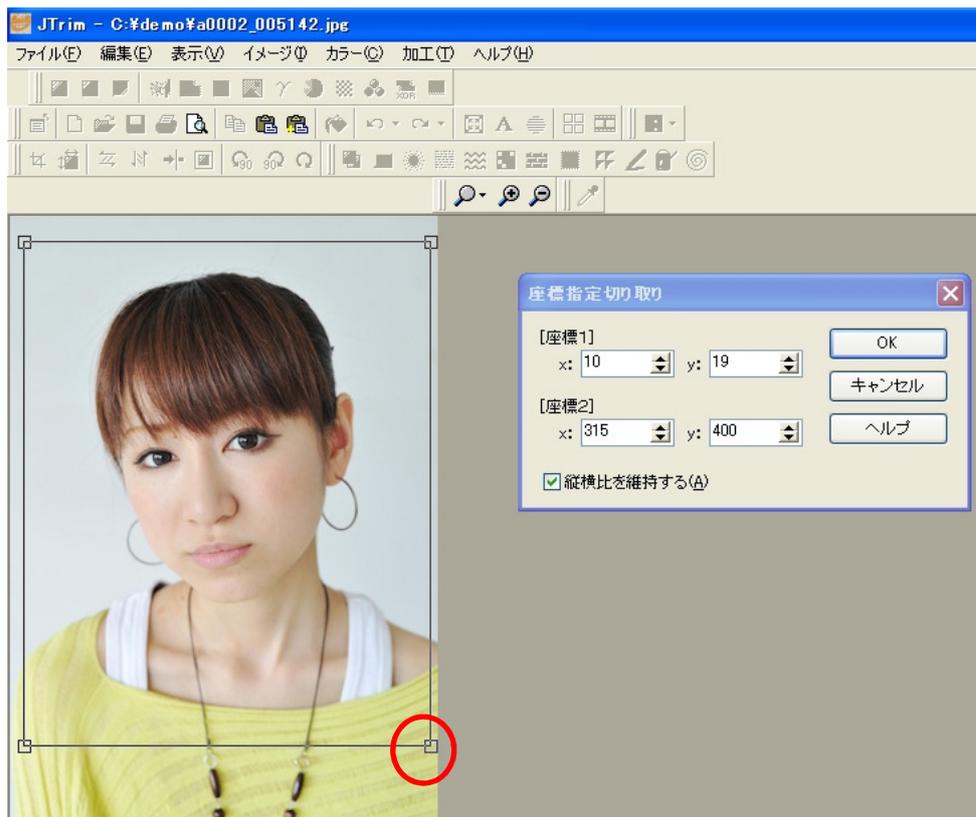
- 2) サイズの編集をします。
左上の「切り抜き」ボタンをおして、サイズを指定します。

座標1は、「X 0 Y 0」とします。
座標2 の値を指定します。「Xは、横幅 Yは、たて長さ」
横 0.8、たて 1の比率になるように指定します。



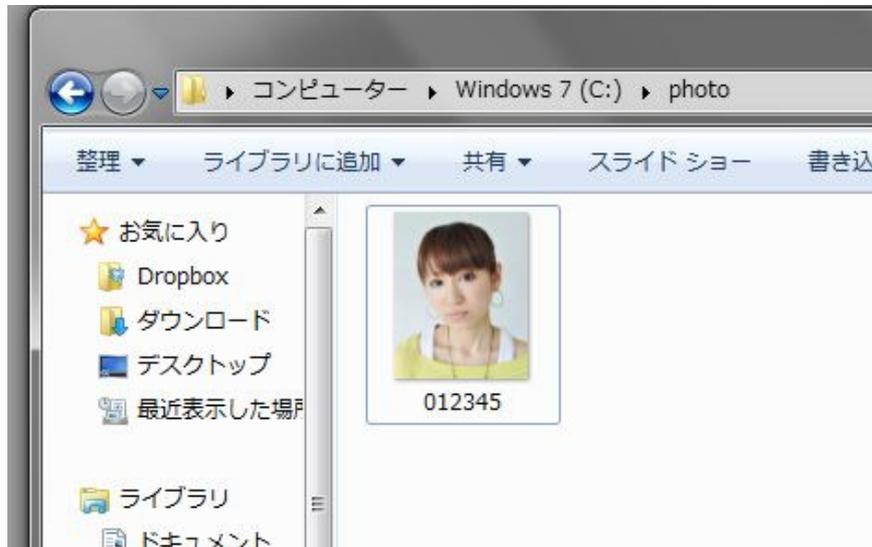
- 3) 切り抜く大きさが決まったら、「切り抜き」窓を丁度よい位置まで、ずらします。

また、「縦横比を維持する」にチェックを付けて、右下の「口」をドラッグすることで、比率を維持したまま、写真を切り抜くこともできます。

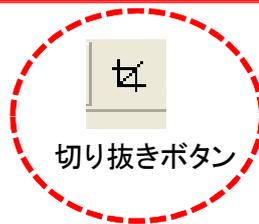


4)位置が決まったところで、「OK」を押して、保存します。

保存する場所は、あらかじめ設定した「photo」のフォルダーに
「会員番号.jpg」という名前で保存します。 ((重要))
(社員証であれば、「社員番号.jpg」となります)



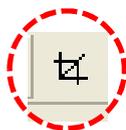
2回目以降は、「切り抜きボタン」をクリックすると
直前に設定した「切り抜き枠」が表示されます。



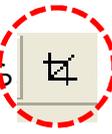
引き続き、作業をされる場合には、

- ①位置を合わせて
- ②「切り抜き枠」の「拡大、縮小」をして、
- ③OKを押せば、完了です。

とても、簡単に操作ができます。



を先に、押すと「直前」の切り抜きサイズが表示されます。

※範囲を指定してから、を押すと、指定したサイズに切り抜きます。

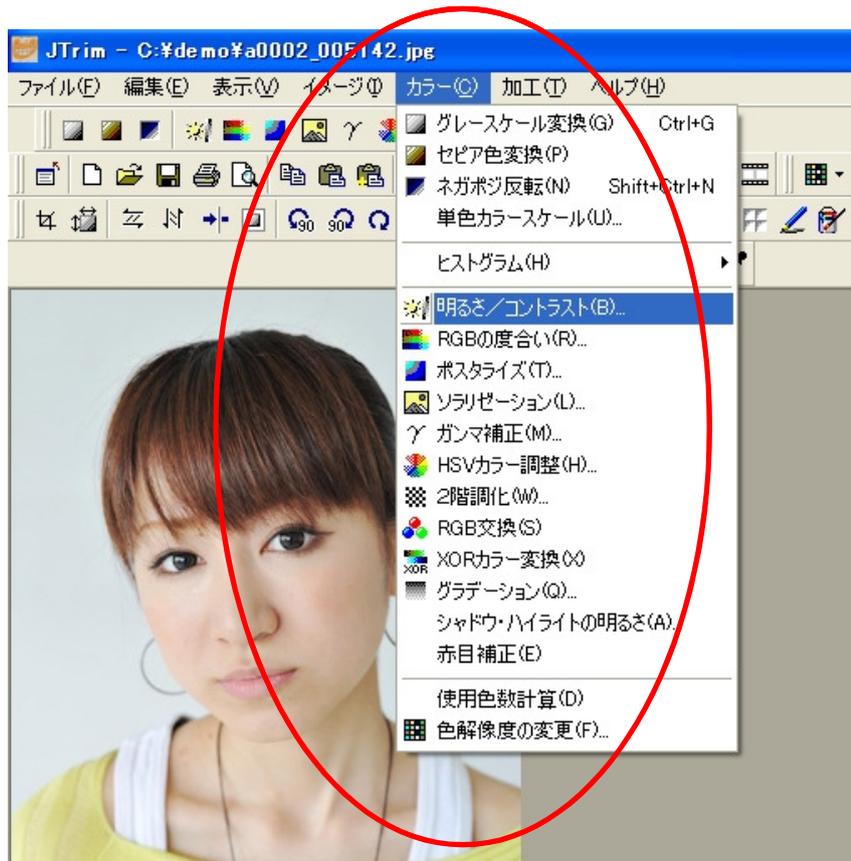
弊社のソフトは、「写真サイズ」を自動的に合わせる機能を備えています。

このため、保存する際の写真は、サイズを揃える必要は、ありません。

ただし、「比率」を合わせて、保存してください。、

5) 編集機能もありますので、お試しください。

なお、本ソフトは、フリーソフトですので、おわかりにならない場合は、ネット上で、「Jtrim」、「〇〇のしかた」というように検索されると調べることができます。



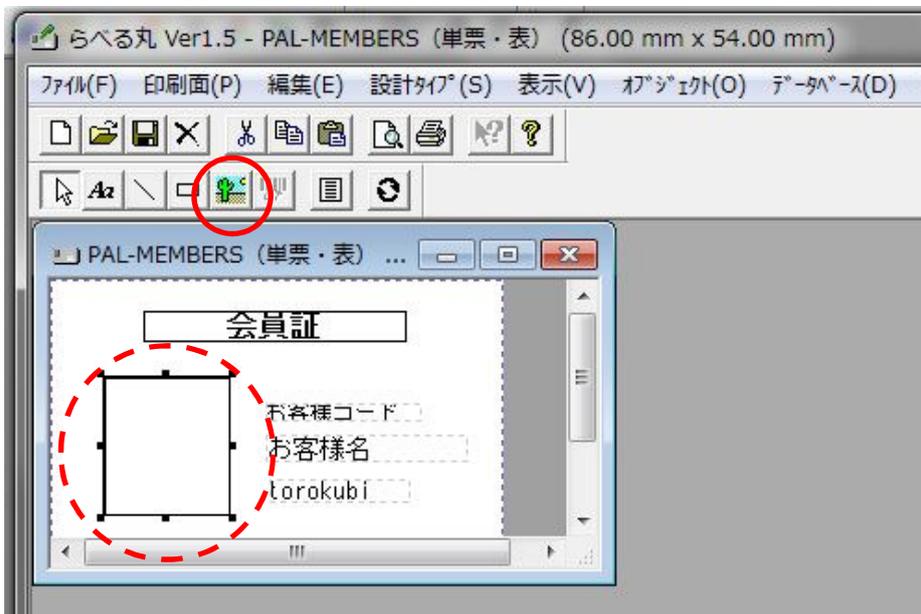
<レイアウトの設定のしかた>

(1) 写真をつけたい「レイアウト」を開きます。

例示では、「PAL-MEMBERS」を選びました。

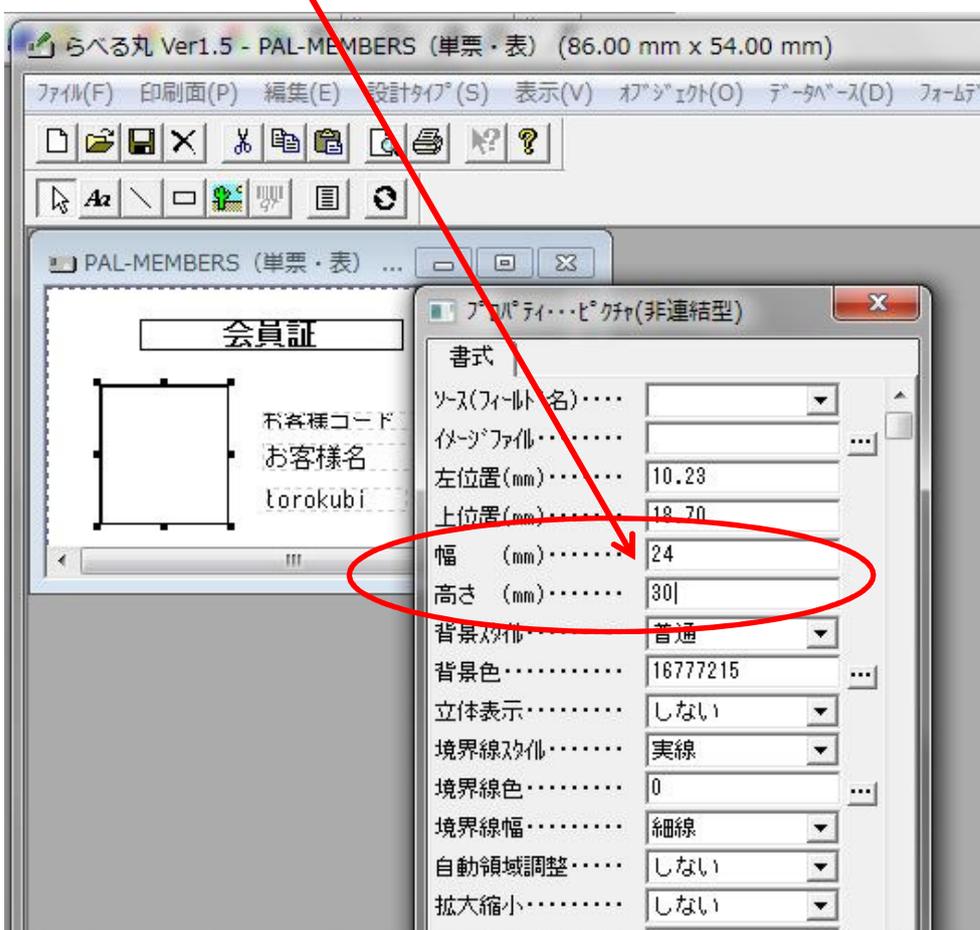
(2) レイアウト上に写真スペースを配置します。

緑の「木立」のアイコンをクリックし、レイアウト内で、「四角形」を描きます。



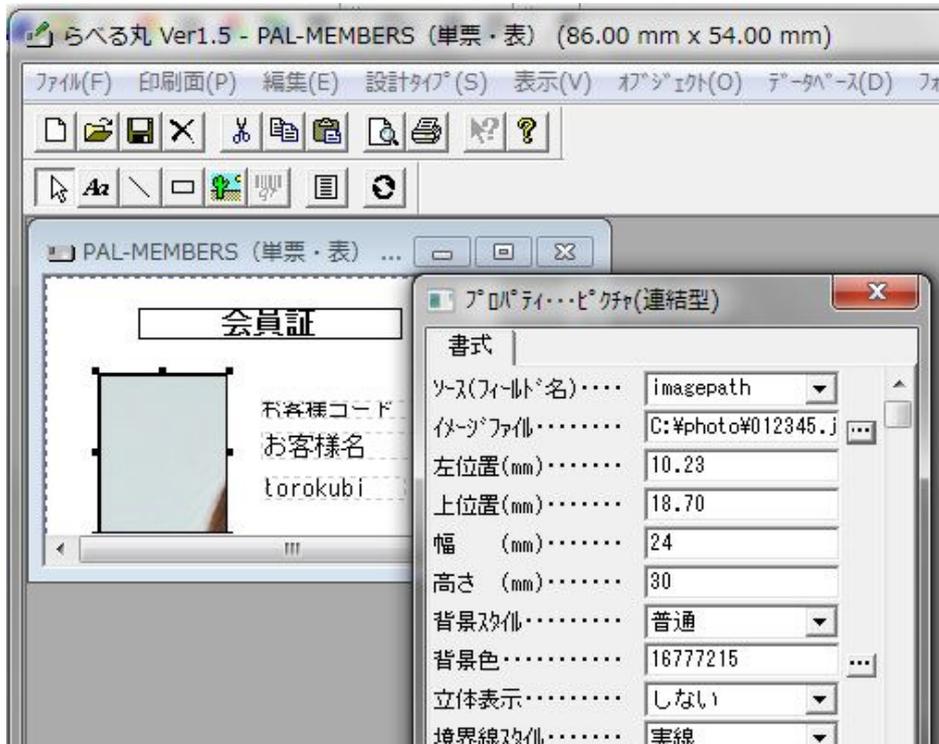
(3) 配置する場所をきめ、サイズを「横 0.8 たて 1」の比率になるように設定します。

通常は、「横2.4cm たて 3cm」が多いようです。



(4) ソースフィールドの設定をします。

- ① ソースフィールド 「imagepath」を選択します。
※ソースフィールドが「空白」の場合は、常時表示される固定項目となります。
- ② イメージファイルに、先ほど保存した写真を指定します。
※指定した写真は、「例示用」として、使用されます。

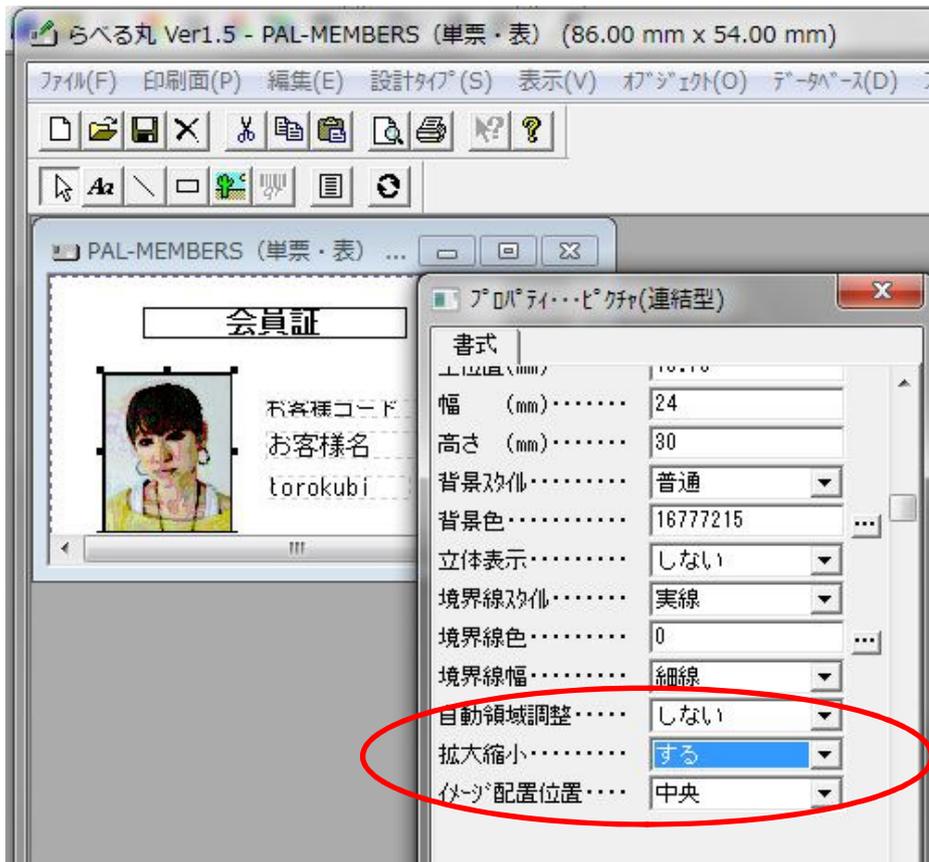


(5) 「拡大・縮小」を「する」とします。

※写真が設定した範囲に収まるように、自動調整する機能です。

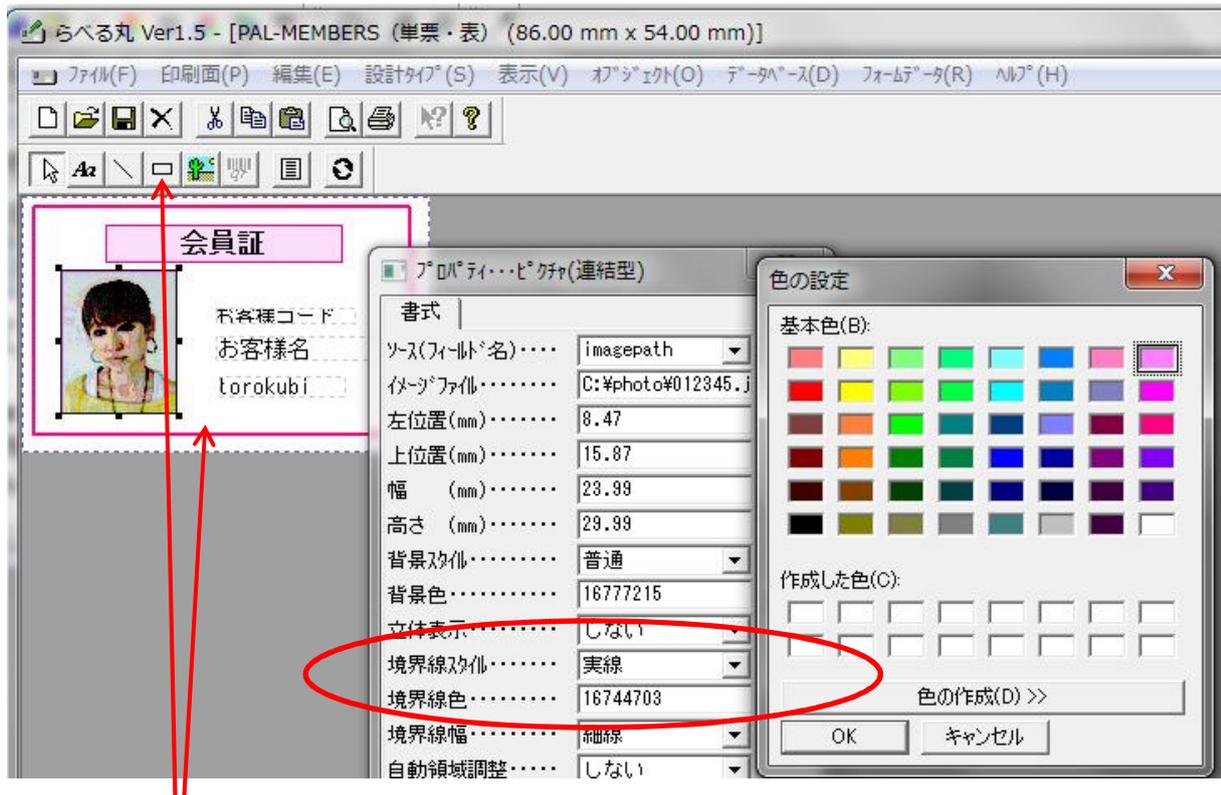
※「自動領域調整: する」とします。

ただし、「ロゴマーク」の場合は、「自動領域調整: しない」とします。



(5) 境界線の色を選びます。

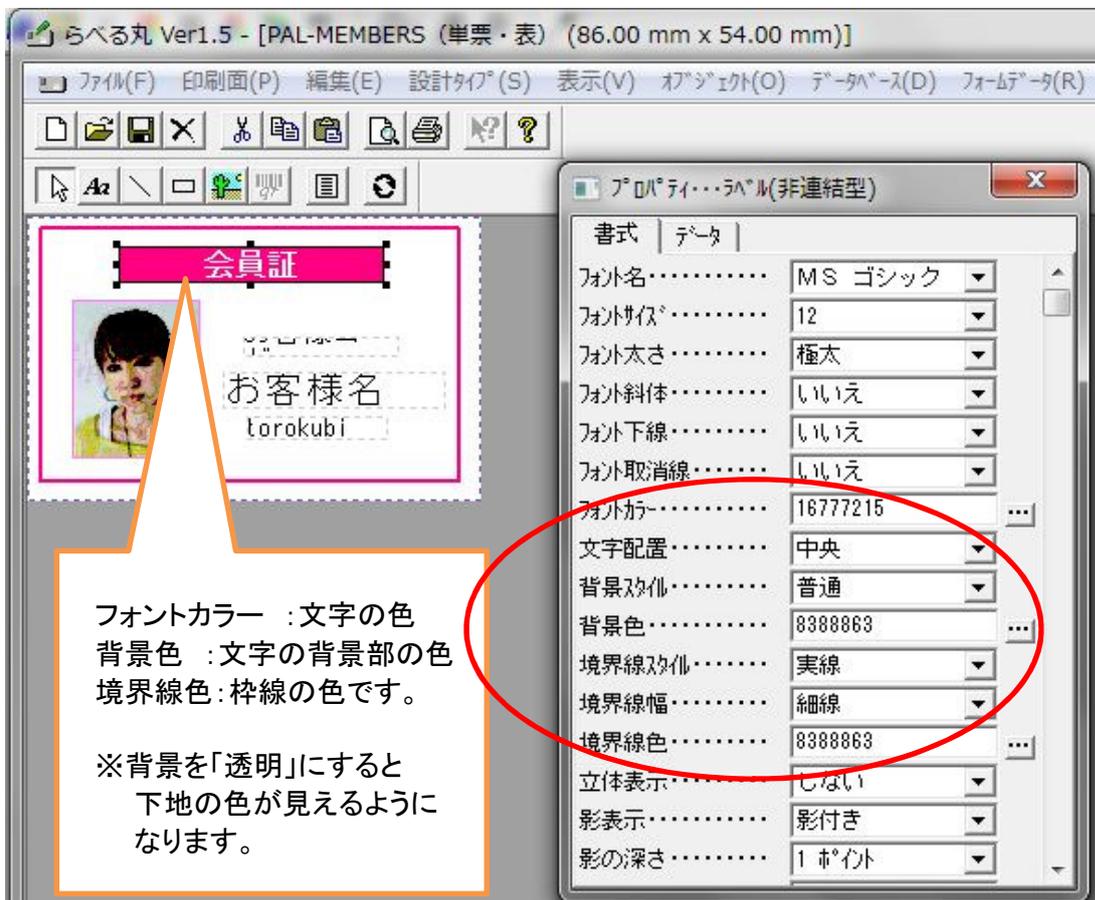
※基本は、「黒」になっていますので、別の色に変更します。



(6) 四角形を描いて、「枠を付ける」こともできます。

四角形を描いたあと、「背景色を透明」にすることで、他の設定項目が見えることになります。

(7) 文字の「色」や「項目」の背景部に色を付けることもできます。



(8) 今回、編集したカードの「仕上がリイメージ」です。

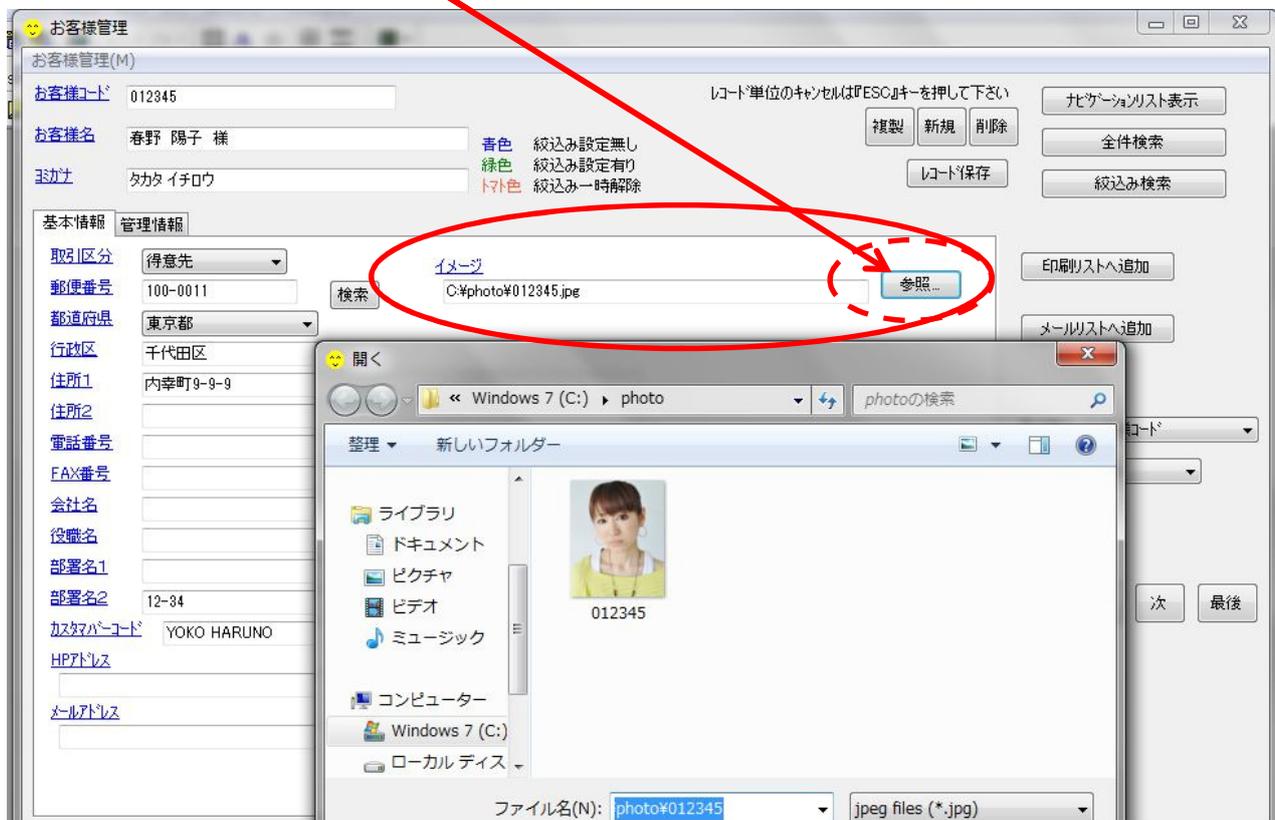
「プロパティ」を選択することで、各項目の「重ね順」の指定もできます。



(9) レイアウト作成後、保存すれば、「写真入りカード」の完成です。

(10) お客様管理の画面に戻り、

1) イメージ欄横の「参照」をクリックして、会員様ごとの写真を登録します。



以上で完了です。お疲れ様でした